

ミラサポ plus でのロカベン活用について

令和 5 年 6 月 23 日
中小企業庁 DX 室

ミラサポplusとは

- 中小企業・小規模事業者向けの補助金・給付金等の申請や事業のサポートを目的としたWebサイト
- 中小企業支援施策（制度）を「知ってもらう」「使ってもらう」ことを目指し、制度をわかりやすく検索できる機能や、各制度の説明や申請方法をご案内



提供サービス

- ・事例をさがす
- ・制度を探す
- ・支援者/支援機関を探す
- ・補助金/給付金を探す
- ・電子申請支援
- ・経営状況の見える化
(ローカルベンチマーク)

「ミラサポplus」にローカルベンチマークを搭載する理由

- ・ 企業の健康診断ツールとして
- ・ 支援機関のサポートが必要な事業者にとって、自社状況の伝達に最適化された対話ツールとして
- ・ 事業承継の最初のステップとしても有用
- ・ ミラサポplusにおけるリコメンデーションを強化し事業者にフィードバック
- ・ 補助金の申請資料として活用



事業者も支援者も国（政府）も、目指すところは中小企業の事業価値向上。「過去の実績（財務）がどうなっているか」と「今後の経営戦略策定に向けて足もとの経営を振り返る（非財務）」は企業の経営 そのものであり、ローカルベンチマークというツールを基軸として、3者とも中小企業の事業価値向上に向けたPDCA を回すことができる。

事業者の自走が重要だが、そのための環境整備は必要。中小企業支援に関わる3者が総合的な戦略に乗れるための基盤ツールとして「ミラサポplus」を利用、発展させていく。

支援機関に求められるのは、事業者の価値向上に向けた本質的なコンサルティングである。事業者も支援機関も、事業を理解しプラスの価値を創出していくことこそが中小企業の存続・発展に繋がる。

財務情報入力の流れ

● 財務情報

The screenshot shows a web application for entering financial data. At the top, there are tabs for '事業財務情報' (Business Financial Information), '事業基本' (Business Basic), '事業沿革' (Business History), and '事業所' (Business Location). The '事業財務情報' tab is selected and highlighted with a red box. Below the tabs, there are buttons for 'キャンセル' (Cancel), '印刷' (Print), 'ダウンロード' (Download), and 'CSV' (highlighted with a red box). A link to the '事業財務情報入力マニュアル' (Business Financial Information Input Manual) is also present. The main area contains several input fields for financial data, organized by period (e.g., 2022/2023, 2021/2022, 2020/2021). A red box highlights the '決算年月' (Fiscal Year) field. Another red box highlights a help icon (question mark) next to the '期末従業員数' (End-of-period Employee Count) field, which is also highlighted with a red box. The help text for this field is displayed in a tooltip: '期末従業員数とは、期末時点で在籍している正社員及び解雇予告を必要とするパート・アルバイト・派遣社員の合計人数。' (End-of-period Employee Count is the total number of full-time employees and part-time/contract employees who require advance notice of termination as of the end of the period.)

事業財務情報タブから必要情報を入力

入力項目は全64項目あるがロカベンの財務分析に必要な入力項目は * が付与された19項目のみ

? マークをクリックで入力項目の説明テキストを表示

CSV読込機能等で多様な入力方式をサポート

ミラサポplusの「ローカルベンチマーク」出カイメージ

● 財務情報



■基本情報

商号	中企庁DX室テストユーザ#2
所在地	東京都千代田区霞が関1-3-1
代表者名	
業種_大分類	14_その他
業種_小分類	1400_その他業種
事業規模	中規模事業者
売上高	¥5,130,250,000
営業利益	¥15,000,000
従業員数	30(人)

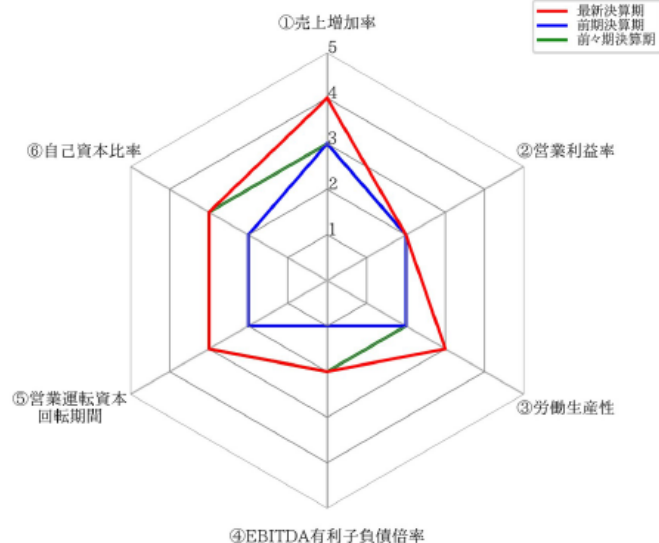
■財務指標(最新期)

指標	2022年3月		
	算出結果	貴社点数	業種基準値
①売上増加率	7.8%	4	1.4%
②営業利益率	0.3%	2	1.8%
③労働生産性	¥500,000	3	¥744,489
④EBITDA有利子負債倍率	23.3(倍)	2	6.6(倍)
⑤営業運転資本回転期間	0.8(ヶ月)	3	1.0(ヶ月)
⑥自己資本比率	35.4%	3	30.2%
総合評価点		17	C

■財務指標(過去2期)

指標	2021年3月			2020年3月		
	算出結果	貴社点数	業種基準値	算出結果	貴社点数	業種基準値
①売上増加率	-2.4%	3	1.4%	-1.2%	3	1.4%
②営業利益率	-0.3%	2	1.8%	0.0%	2	1.8%
③労働生産性	¥-392,821	2	¥744,489	¥0	2	¥744,489
④EBITDA有利子負債倍率	61.2(倍)	1	6.6(倍)	32.6(倍)	2	6.6(倍)
⑤営業運転資本回転期間	2.8(ヶ月)	2	1.0(ヶ月)	1.1(ヶ月)	3	1.0(ヶ月)
⑥自己資本比率	2.1%	2	30.2%	24.2%	3	30.2%
総合評価点		12	C	総合評価点		15 C

財務分析結果



※1各項目の評点および総合評価点は各項目の業種基準値からの乖離を示すものであり、点数の高低が必ずしも企業の評価を示すものではありません。非財務指標も含め、総合的な判断が必要です。ご注意ください。

※2レーダーチャートで3期分の財務分析結果の推移が確認できるため、各指標が良好(あるいは悪化)した要因を非財務の対話シートを活用しながら把握することで、経営状況や課題の把握に繋がります。

非財務情報入力の流れ①

● 非財務情報 入力支援

活動レポート（ローカルベンチマーク）

こちらは企業の経営状態の健康診断ツールです。（※経済産業省「ローカルベンチマーク」の内容に基づいています）。

ローカルベンチマークについて

※「BIレポート」は事業再構築補助金の申請書類ではございません。

初めて非財務情報を入力する方は以下の「初回入力する」が便利です（注：初回のみ利用可能）。
※非財務情報をすでに入力済みの場合「初回入力する」は表示されません。下記タブ「業務フロー」「商流」「4つの視点」をそれぞれ「編集」で入力ください。

ローカルベンチマーク（非財務）を入力しよう！はじめての方はこちら **初回入力する**

ローカルベンチマーク初回登録時の設問を確認したい場合はこちらのPDFをご覧ください。
> ローカルベンチマーク初回登録時設問

「初回入力をする」をクリック
※初回以降は各項目のタブから入力

活動レポート（ローカルベンチマーク）

ローカルベンチマークを記入しましょう！

「なんとなく経営がうまくいっていない」、「金融機関に借入を申し込みたいけど、自社のどのようにアピールすればいいのかわからない」、「事業承継したいけど、どんなことを引き継ぐべきかわからない」、「事業承継したいけど、経営のことがよくわからない」等、どんな悩みであれ、自社の現状分析が重要です。
ロカベンで自社の現状分析（健康診断）を行い、どんな悩みでも出口を見つけることができます。
ロカベンは経営者の手の中にあることを書きます。アウトプットすることです。
もちろん全ての項目を埋める必要はありません。一人だけで取り組む必要ありません。これを機会に社内、社外等の第三者の目線で自社を見直すことも必要です。
難しく考えず、支援機関など周りの力を借りながらロカベンの作成に取り組みましょう！

経営状況を把握する

入力支援モジュールが立ち上がり
初回の非財務情報の入力をサポート

「業務フローの把握」

「商流の把握」

「4つの視点」

の順番に画面に沿って情報入力

非財務情報入力の流れ②

● 非財務情報 「業務フロー」「商流の把握」の入力画面

業務フローの把握 **ガイドライン**

※複数事業を展開する場合はメインの事業について整理しましょう

業務フロー

業務名1	ご入力下さい。✕
業務名2	ご入力下さい。
業務名3	ご入力下さい。
業務名4	ご入力下さい。
業務名5	ご入力下さい。

未入力、または20文字以上の業務名があります。

貴社にとって、最も重要であると考えられる業務の一つを選んで下さい。

1 2 3 4 5 6 7

スタート画面 図説

商流の把握 **ガイドライン**

仕入先

仕入先社数

1年間で取引を行うおおよその仕入先数について把握していますか

☐ 把握している

☐ 把握していない

未選択です。

1年間で取引を行うおおよその仕入先社数を入力下さい

ご入力下さい。 社(者)

仕入先社名

年間仕入額のうち、最も金額の大きな仕入先の社名を入力下さい

ご入力下さい。✕

未入力です。

1 2 3 4 5 6 7

業務フロー 4つの項目<経営書>



テキストで必要情報を入力

選択肢をチェック

非財務情報入力の流れ③

● 非財務情報 「4つの視点」入力画面

4つの視点<経営者>ガイドライン

経営理念・ビジョン、経営哲学・考え・方針等

経営理念・ビジョン・経営方針はありますか

☐ 有り

☐ 無し

未選択です。

経営理念・ビジョン・経営方針があれば入力して下さい。

ご入力下さい。

経営理念・ビジョン・経営方針を社内に浸透させていますか

☐ 浸透させている

☐ 浸透させているが不十分

☐ 浸透させていない

未選択です。

1 2 3 4 5 6 7 < 前 次 4つの視点<事業> >

4つの視点<環境>ガイドライン

市場動向・規模・シェアの把握、競合他社との比較

貴社が行っている事業の市場規模の拡大・縮小傾向をお答え下さい

☐ 拡大している

☐ 横ばい

☐ 縮小している

☐ わからない

未選択です。

上記の項目を選択した理由は何ですか。

ご入力下さい。

貴社の競合会社について把握していますか

☐ 把握している

☐ 把握していない

1 2 3 4 5 6 7 < 4つの視点<事業> 4つの視点<内部統制> >

4つの視点<事業>ガイドライン

企業及び事業沿革

貴社にとってのターニングポイント（事業の成長や縮小、新しい事業展開や商品開発、合併・分社、業態転換などのきっかけ）はありますか

☐ 有り

☐ 無し

未選択です。

「有り」の場合、具体的な出来事やそこから得たもの（失ったもの）があれば入力して下さい。

ご入力下さい。

強み、技術力・販売力等

貴社の強みは何ですか（複数回答可能）

☐ ①品質

☐ ②価格

1 2 3 4 5 6 7 < 4つの視点<経営者> 4つの視点<環境> >

4つの視点<内部統制>ガイドライン

組織体制、品質管理・情報管理体制

部署や個人の役割は社内規程等で明確になっていますか

☐ 明文化されている

☐ 明確であるが、明文化されていない

☐ 明確になっていない

未選択です。

上記の項目を選択した理由は何ですか。

ご入力下さい。

業務の流れや手順はマニュアルなどで明確になっていますか

☐ 明文化されている

☐ 明確であるが、明文化されていない

☐ 明確になっていない

1 2 3 4 5 6 7 < 4つの視点<環境> まとめ >

ミラサポplusの「ローカルベンチマーク」画面イメージ

● 非財務情報

業務フロー

業務名1 ⓘ	社内DX業務
実施内容 ⓘ	社員の連携や情報共有ツールを統一し作業効率の向上を図る
差別化ポイント ⓘ	多要素認証を実装しセキュリティ強化を図っている
▼	
業務名2	
実施内容	
差別化ポイント	
▼	
業務名3	
実施内容	
差別化ポイント	
▼	
業務名4	
実施内容	
差別化ポイント	
▼	
業務名5	
実施内容	
差別化ポイント	
▼	
提供内容・顧客提供価値	
製品・商品・サービスの内容 ⓘ	社内情報共有のDXサービス
どのような価値を提供しているか ⓘ	安全安心の社内コミュニケーションづくり

商流

仕入先	協力先
社名・取引金額・内容等 ⓘ 株式会社METI	社名・取引金額・内容等 ⓘ 株式会社METIシステムズ
選定理由 ⓘ 希望納期への柔軟な対応	選定理由 ⓘ 弊社社内システムの構築実績あり
▼	
当社	
▼	
得意先	
属性（消費者・企業等） ⓘ	株式会社 霞が関サービス
選ばれている理由 ⓘ	先代からの品間筋
▼	
エンドユーザー	
属性（消費者・企業等） ⓘ	霞が関労働組合
選ばれている理由 ⓘ	業務形態と弊社サービスがマッチ

4つの視点

1.経営者	
経営理念・ビジョン（経営哲学・考え方・方針等） ⓘ	
経営意欲 ※成長志向・現状維持など ⓘ	
後継者の有無・後継者の育成状況・承継のタイミング・関係 ⓘ	
2.事業	
企業及び事業沿革 ※ターニングポイントの把握 ⓘ	
3.企業を取り巻く環境・関係者	
市場動向・規模、シェア把握、競合他社との比較 ⓘ	
4.内部管理体制	
組織体制・品質管理・情報管理体制 ⓘ	
事業計画・経営計画の有無（従業員との共有状況・社内会議の実地状況） ⓘ	
研究開発・商品開発の体制（知的財産権の保有・活用状況） ⓘ	
人材育成の取り組み状況（人材育成の仕組み） ⓘ	
▼ 対話内容の総括 ▼	
現状認識 ⓘ	将来の目標 ⓘ
▼ 現状と目標のギャップ ▼	
課題 ⓘ	対応策 ⓘ

共有機能のご紹介

- 支援者のサポートが必要な事業者にとって、自社状況の伝達に最適化された対話ツールとしての活用を期待。支援者と対話しながら作成可能。



「財務情報」「非財務情報（業務フロー・商流・4つの視点）」が共有可能。
また、共有した支援者に**更新・編集**してもらうことも可能です。
内容は**いつでも更新・編集**可能であり、**いつでも共有解除**できます。

③【確認・更新】

①【確認依頼】

仕入先	販売先
社名・敬称・業種・内閣等 株式会社〇〇〇〇	社名・敬称・業種・内閣等 株式会社〇〇〇〇〇〇〇〇
得意先 希望得意先への通知は必須	得意先 得意先からシステムへの接続先あり
会社	

情報	情報
得意先（得意先・企業等） 選ばれている得意先	得意先（得意先・企業等） 先代からの得意先

エンドユーザー
得意先（得意先・企業等） 選ばれている得意先

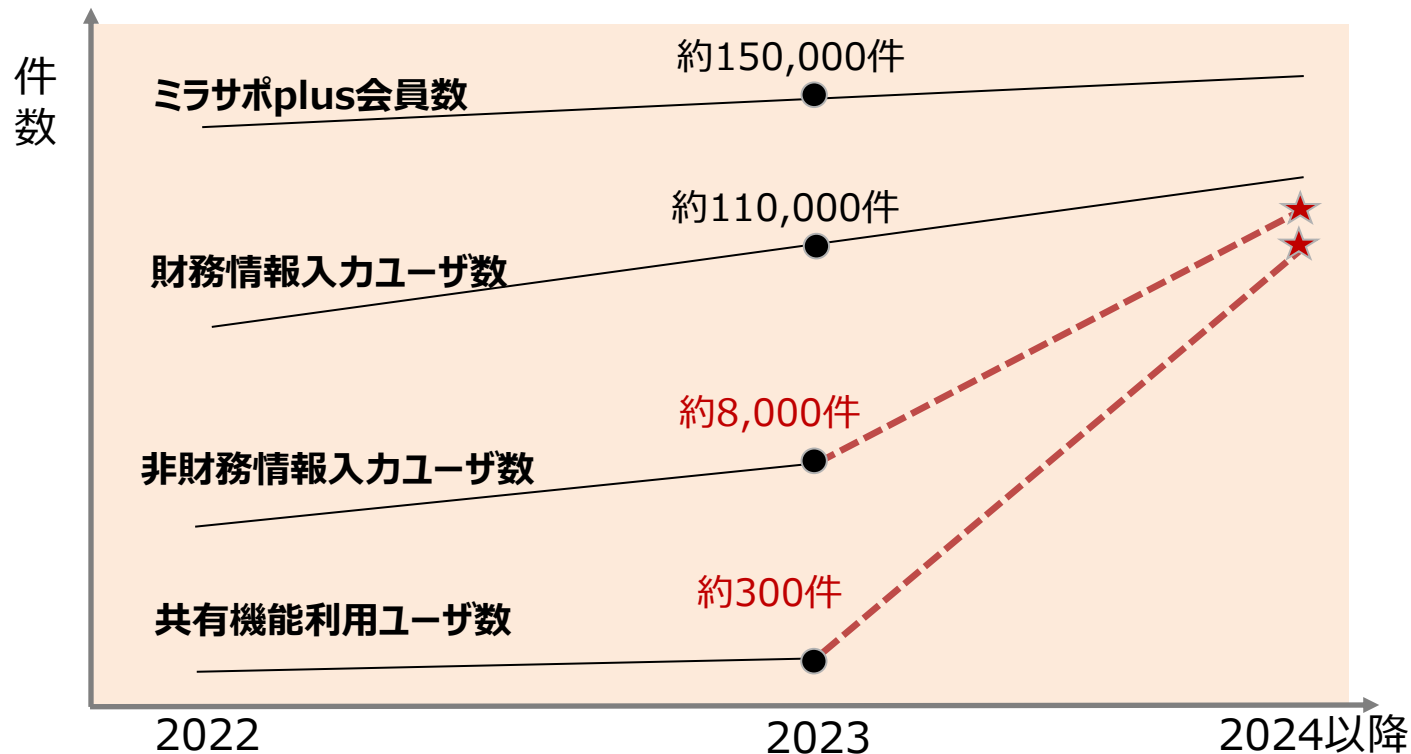
②【更新】



ミラサポplusにログインすると、共有元事業者のシートを**更新・編集**できます。

現状の活用状況と今後に向けて

- 財務情報については、事業再構築補助金等の申請時の添付資料として用いられているため、会員数比で約7割のユーザに活用いただいている。一方、あわせて非財務情報まで入力いただいているユーザは1割にも満たず、ローカルベンチマーク機能としての活用実績は限定的である。
- ミラサポplusロカベンの特徴である共有機能の活用は極僅か。財務情報入力ユーザの水準まで、非財務情報ならびに共有機能活用ユーザを押し上げていく取組が必要



普及促進の取り組みと今後の展望

令和元年度 ミラサポplusオープン（ローカルベンチマークの基本機能）

令和4年度 共有機能強化（共有先での編集可）。対話ツールとしての機能強化

令和5年度の取り組み

- ・金融機関へのミラサポplus版ロカベンのアピールおよび、今後の改善点/要望ヒアリング
- ・ヒアリングを踏まえた軽微な機能改善ならびにロカベンをより強調する形のアップデート作業中

★ロカベンの活用事例をアピールする事例の取材/記事の作成を検討中。
好事例等ご存じであれば、是非、事務局までご一報いただきたい。

今後も引き続き、事業者、支援者目線に立ったサービスとしてブラッシュアップしていく